

# 情報公開文書

2015年6月1日～2015年9月30日および2023年6月1日～2023年9月30日の両期間に医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科に通院し、8年間連続して気管支喘息の治療を受けられた方へ

「気管支喘息患者の治療薬の変遷と症状コントロールに関する研究～8年間の後ろ向きコホート観察研究」へご協力のお願い

## 【研究代表機関】

研究機関名 医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科

研究機関長 院長 田中 裕士

研究代表者 医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科 田中 裕士

研究分担者 医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科

加藤 冠、明田 多希子、橋本 みどり

## 1. 研究の概要

### 1) 研究の目的

2) 医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科において気管支喘息の治療を受けられている方の症状や治療内容などを長期に調査して、喘息治療の効果や残存する症状、検査成績などを把握し、残された課題や今後さらにどのような治療が必要かを明らかにすることがこの研究の目的です。

### 3) 研究の意義、医学上の貢献

現在の標準的な治療によっても残存する症状を把握することで、追加の治療を検討したり、今後新たに喘息の治療を受けられる患者さんの治療方法の参考にすることができます。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2015年6月1日から4カ月間および2023年6月1日から4カ月間の両期間に、医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科に通院して、約8年間継続して気管支喘息の治療を受けられた成年の方が研究対象者です。

2) 研究期間

研究機関の長承認後～2026年12月31日

3) 予定症例数

全体で約700人を予定しています。

4) 研究方法

2015年6月1日から2015年9月30日の4カ月間および、2023年6月1日から2023年9月30日の4カ月間の両期間に、医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科を受診し、継続して8年間気管支喘息の治療を受けられた方の症状調査票およびカルテからの検査成績（血液および呼吸機能）をもとに喘息の症状、治療内容に関する分析を行います。

5) 使用する情報

この研究に使用するのは、通常診療の際に記載いただいた症状調査票の情報の中から以下の項目を抽出し、さらにカルテから呼吸機能検査および血液検査データー（期間中に施行した一部の患者様のみ）を使用させていただきます。

- ・年齢、性別
- ・併存疾患 喫煙歴
- ・喘息の症状
- ・治療薬
- ・血液検査
- ・呼吸機能検査

6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究終了後、研究完了報告書を提出した日から5年が経過した日までの間、医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会（倫理審査委員会）にて承認を得ます。

7) 情報の利用開始予定日

情報の利用を開始する予定日は2025年12月1日です。

8) 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

医療法人社団潮陵会 医大前南4条内科 院長 田中 裕士

9) 研究結果の公表

この研究の結果は学会や論文で発表します。

10) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問合せください。

あなたを特定できる情報を含まないようにして研究のためのデータが作成されているので、研究についてお問い合わせにお答えすることは可能ですが、あなたのデータを削除することができません。あなたが誰であるかわからない形にして、研究者の集まる学会での発表や、学術論文で公表をしますので、ご了解ください。

<問い合わせ・連絡先>

医療法人社団潮陵会 医大前南 4条内科

氏名：田中裕士

電話：011-611-2111 内線 32390 (平日：9：00～12:00, 14:00～18:00)

電子メールアドレス：[tanaka@idaimaes4-naika.com](mailto:tanaka@idaimaes4-naika.com)